



週間情報



No.0312

発行日 令和3年4月20日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 03(3234)1321

両会の動き

◆ 全国消防長会常任理事会を開催

～ 全国消防長会会長に、清水^{しみず} 洋文^{ひろふみ} 氏（東京消防庁消防総監）を選任 ～

全国消防長会

全国消防長会常任理事会（書面会議）（令和3年4月1日付全消発第3号）を開催しました。

3月31日付けで安藤俊雄会長が退任されたことから、常任理事会において、本会規約に基づき会長の補欠選任について審議され、4月16日付けで新会長に清水洋文東京消防庁消防総監が選任されました。

なお、常任理事会における審議事項については次のとおりです。

【審議事項】

- 1 全国消防長会会長の補欠選任について
- 2 顧問の委嘱について

◆ 一般財団法人全国消防協会臨時理事会を開催

～ 一般財団法人全国消防協会会長に、清水^{しみず} 洋文^{ひろふみ} 氏（東京消防庁消防総監）を選定 ～

一般財団法人全国消防協会

令和3年4月16日（金）、一般財団法人全国消防協会臨時理事会をW e b開催しました。

3月31日付けで安藤俊雄会長が退任されたことから、臨時理事会において、本協会定款に基づき会長の選定について審議され、4月16日付けで新会長に清水洋文東京消防庁消防総監が選定されました。

なお、理事会における審議事項等については次のとおりです。

【報告事項】

臨時理事会及び臨時評議員会の実施結果について

【審議事項】

会長の選定について



【臨時理事会の様子】



【清水会長就任あいさつ】

消 防 本 部 の 動 き

行 事

◆ 消防新庁舎の運用開始

石巻地区広域行政事務組合消防本部（宮城）

石巻地区広域行政事務組合消防本部では、令和3年3月19日（金）、女川消防署新庁舎での運用を開始しました。また、同年4月3日（土）、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行った上で開庁式を挙行了しました。

旧庁舎は、東日本大震災の大津波で全壊し、仮設庁舎での運用を余儀なくされていました。新庁舎は、津波のおそれがない高台に建設するとともに、耐震基準を満たしたものとし、防災拠点として十分な機能を有しています。また、地域住民を対象とした救命講習会や各種防災講習会を開催することができ、女川消防署管内の新たな防災拠点として地域住民の期待に応えられる施設となっています。



【開庁式の様子】

研 修 等

◆ 予防技術実務研修会を実施

宝塚市消防本部（兵庫）

宝塚市消防本部では、令和3年3月17日（水）、18日（木）の2日間、予防技術資格者などの職員を対象に予防技術実務研修会を実施しました。

本研修会は、座学研修及び実地研修を行うもので、座学研修では、査察や違反処理に関する基本法令等の解釈を学んだほか、最新の予防行政の動向を把握しました。また、実地研修では、当市役所庁舎において、消防活動上留意すべき箇所を視察するとともに、平成25年に発生した放火火災について、当時の状況とその後の改修状況に視点を置き、事前資料と現地確認による検証を行いました。

今後は、本研修内容を全職員に浸透させるとともに、組織全体の予防技術能力の向上を図り、安全・安心な市民生活の確保に努めてまいります。



【研修会の様子】

◆ SMART研修会を実施

泉州南消防組合泉州南広域消防本部（大阪）

泉州南消防組合泉州南広域消防本部では、令和3年3月18日（木）、SMART研修会を実施しました。

本研修会は、救助技術の向上に関して高い志を持った若手職員16名に対し、高度救助隊（通称：SMART）により基礎的な救助技術の指導を行うものです。なお、SMARTとは、S e n s h u - M i n a m i - A d v a n c e d - R e s c u e - T e a mの略です。

当消防本部として初めて行う研修会でしたが、基礎的な救助技術の知識及び技術を習得する上で、とても有意義な研修会となりました。

今後も本研修会を継続することで、救助現場で安全・確実・迅速な活動を行える隊員の育成に努め、当消防本部全体として救助技術の向上を図ってまいります。



【訓練の様子】

◆ 「化学災害・テロ時における神経剤解毒剤自動注射器の取扱い研修」を実施

川口市消防局（埼玉）

川口市消防局では、令和3年4月6日（火）、「化学災害・テロ時における神経剤解毒剤自動注射器の取扱い研修」を実施しました。

本研修は、インストラクター養成コース（総務省消防庁主催）を修了した3名の職員（以下「インストラクター」という。）の指導により、当消防局の全救助隊長12名に対して講義と実習を行ったものです。

実習は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行うとともに、インストラクターによる指導のもと、観察や処置が適切に行えるよう反復訓練を行いました。

今後、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でも危惧されている、CBRNEテロ等の災害に備えるため、日々精進し安全・安心な市民生活を守ってまいります。



【研修の様子】

その他

◆ 消防音楽隊「第5回定期演奏会」の様様をY o u T u b eへ掲載

千葉市消防局（千葉）



<https://www.youtube.com/watch?v=Fn1kUr9SJcU>



【動画のサムネイル画像及び
動画QRコード】

千葉市消防局では、令和3年3月13日（土）、無観客で実施した消防音楽隊の「第5回定期演奏会」の様様をY o u T u b eへ掲載しました。

この動画は、演奏のほか、消防演技も行っており、音楽隊員による「舞台上の演技」と「スクリーンの映像」を駆使した演出となっているため、まるで会場に来て、実際の演奏を視聴しているかのようにお楽しみいただけます。

迫力の演奏、そして消防演技を是非ご視聴ください。

◆ 消防協力者に感謝状を贈呈

那覇市消防局（沖縄）

那覇市消防局では、令和3年3月19日（金）、消防協力者3名の方に対し感謝状の贈呈式を行いました。

本事案は、市内で発生した建物火災において、同じ建物の住人が、バケツリレーで初期消火を実施するとともに、逃げ遅れた要救助者を自室のベランダへ誘導して救出したものです。

また、迅速な119番通報を行うとともに、各住戸への避難誘導を行うなど、被害防止に大きく貢献しました。



【感謝状贈呈式の様子】

◆ 女性消防吏員の活躍推進に向けた取り組みを実施

つくば市消防本部（茨城）

つくば市消防本部では、令和3年4月1日（木）、女性消防吏員の活躍推進に向けた取り組みの一環として、妊娠した女性消防吏員向けの「マタニティ制服」を導入しました。

今までの制服は、女性消防吏員が妊娠した場合、大きめのサイズの消防服を着用したり、ベルトを緩めたりして対応していましたが、服装が乱れる上、お腹が圧迫されるため、胎児への影響が心配されていました。そのような問題を解決するため、お腹周りを圧迫しないワンピースタイプにデザインされたマタニティ制服を採用しました。

当消防本部では、この他にも消防業務において母性を尊重することや男女の均等な機会・待遇を確保することを目的として、「つくば市女性消防吏員の勤務に関する要項」を同日施行しました。また、女性消防吏員をメインモデルとした職員採用募集ポスターを作成するなど、女性消防吏員の活躍を推進するための取り組みを積極的に行っています。



【マタニティ制服】



【職員採用募集ポスター】

◆ 予防技術資格者章を貸与

大津市消防局（滋賀）

大津市消防局では、令和3年4月1日（木）、予防技術資格認定者のうち予防業務に従事する職員に対して予防技術資格者章を貸与しました。

当消防局では、予防技術資格認定区分の「防火査察」、「消防用設備等」、「危険物」の3区分すべての資格を有する職員（9名）に対しては「金章」を貸与し、いずれかの資格を有する職員（13名）に対しては「銀章」を貸与しました。

本資格章の貸与を契機として、対象職員が予防業務のエキスパートとして市民の安心・安全を確保するため、さらなる活躍を期待します。

今後も「消防プロ組織の確立」を推進するとともに、火災予防体制の充実強化に努めてまいります。



【予防技術資格者章貸与の様子】



【上：金章、下：銀章】

◆ 牛乳パックを活用した熱中症予防広報を実施



【熱中症予防のポイントを
記載した牛乳パック】

神戸市消防局（兵庫）

神戸市消防局では、令和3年4月1日（木）、株式会社共進牧場の協力を得て、熱中症予防の広報を実施しました。

これは、同社が販売する牛乳パックの広告欄に熱中症予防効果として期待できる暑熱順化の重要性等を記載したものです。

当消防局公認キャラクターの「ピーポー」を記載し、暑熱順化のほか熱中症予防のポイントも紹介するデザインとしています。

近畿圏の食品量販店等で期間総計500万本を販売中です。是非ご注目ください。

◆ 外国人防災指導チームを発足

横浜市消防局（神奈川）

横浜市消防局南消防署では、令和3年4月6日（火）、南消防団に外国人居住者への防災指導や災害時の避難誘導などを実施することを目的とした「外国人防災指導チーム」の発足式を行いました。

この防災指導チームは、外国人消防団員（中国籍、韓国籍）4名と日本人消防団員6名を合わせた10名で編成しています。

発足式の後に行われた心肺蘇生法訓練では、全団員が熱心に取り組み、「外国人も安心して暮らせる地域にしたい。」というコメントとともに目を輝かせていました。



【集合写真】



【救命講習の様子】

◆ 公式Y o u T u b eチャンネルで防災講話動画を配信

西胆振行政事務組合消防本部（北海道）



【公式Y o u T u b eチャンネルの
トップページ】



Y o u T u b eチャンネル
QRコード

西胆振行政事務組合消防本部では、令和3年4月15日（木）、公式Y o u T u b eチャンネルで防災講話動画を配信しました。

この動画は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策で、地域住民、企業、小学生などを対象とした防災講話や北海道版避難所運営ゲーム「D o ハグ」講座を開催することができなかったため、防災に関する講話を数回に分けて配信するものです。

今後も防災に関する話題や災害時・緊急時に役立つ情報を発信してまいりますので、是非ご視聴及びチャンネル登録をお願いします。

国等の動き

消防庁通知等

◆ 「夏期における熱中症による救急搬送人員の調査」の開始について（依頼）

（消防救第124号、令和3年4月8日）

消防庁救急企画室長から各都道府県消防防災主管部（局）長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

平素より、救急行政の推進について御尽力いただき御礼申し上げます。

「夏期における熱中症による救急搬送人員の調査」については、通例5月1日を含む週から開始しております。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況等に鑑み、調査の開始を6月へ延期していましたが、今年度の調査については、通例どおり、令和3年4月26日から開始することといたしました。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/9d7783443ee29a5bf5d9662702ea957e48822d8e.pdf>)

に掲載されています。

（連絡先）消防庁 救急企画室 救急連携係
担当：若味課長補佐、入江係長、富樫主査
Tel：03-5253-7529
FAX：03-5253-7532
Mail：kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp

◆ 地方公共団体における気象防災業務支援のための気象庁等による取組等について（情報提供）
（事務連絡、令和3年4月12日）

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（地方・訓練担当）、消防庁国民保護・防災部防災課長、気象庁総務部企画課長から各都道府県消防防災主管部長あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

平素から、防災・危機管理業務にご協力いただき誠にありがとうございます。
近年、風水害や地震等の災害が各地で発生し、政府や地方公共団体による適時・的確な防災対応が一層求められています。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210412_bousai_jimu1.pdf) に掲載されています。

【問い合わせ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（地方・訓練担当）付研修担当

宮川、上野

TEL：03-5253-2111（内線 51484, 51485）

消防庁国民保護・防災部防災課

西岡、本田

TEL：03-5253-7525（内線 43123）

気象庁総務部企画課地域防災企画室

久保、田中

TEL：03-6758-3900（内線 2211, 2212）

◆ 消防用設備等の設置に係る金融上の措置について（情報提供）

（事務連絡、令和3年4月9日）

消防庁予防課から各都道府県消防防災主管課、東京消防庁・各指定都市消防本部あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

標記の件について、「中小企業者等に対する消防用設備等に係る融資制度」に係る令和3年4月1日時点における利率等を別添のとおりお知らせいたしますので、事業者への指導等に当たっての参考として下さい。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/210409_yobou_jimu1.pdf) に掲載されています。

消防庁 予防課

担当：藤原

電話：03-5253-7523

FAX：03-5253-7533

◆ プラントにおけるドローン活用事例集の再改訂について

(消防危第69号、消防特第72号、令和3年4月14日)

消防庁危険物保安室長、特殊災害室長から各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

石油コンビナート等における無人航空機（いわゆるドローン）の安全な活用方法については、「プラントにおけるドローンの安全な運用方法に関するガイドライン等の送付について」（平成31年3月29日付け消防危第51号・消防特第49号）により「ガイドライン」をお示しし、これによる運用をお願いするとともに、併せて「プラントにおけるドローン活用事例集」（以下「事例集」という。）を周知したところです。また、「プラントにおけるドローンの安全な運用方法に関するガイドラインの改訂等について」（令和2年3月27日付け消防危第74号・消防特第36号）によりガイドライン及び事例集の改訂をお知らせしたところです。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/d1ce55634135d25c18def70082d16bb44cbe38f4.pdf>)

に掲載されています。

(問い合わせ先)

消防庁危険物保安室・特殊災害室

担当:勝本

TEL 03-5253-7524 / FAX 03-5253-7534

報道発表

◆ 消防団PRムービーコンテストの応募作品に対する投票の受付開始

(令和3年4月9日、消防庁)

地域住民の方々に、消防団をより身近なものとして知っていただくため、消防団PRムービーコンテスト特設サイトにて、投票の受付を開始します。

今回は、全国から47作品の応募がありました。是非、投票をお願いします。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/2010409_chibou_1.pdf) に掲載されています。

【担当】

消防庁国民保護・防災部地域防災室消防団係

(藤ノ木理事官、青野係長、亀池事務官)

TEL:03-5253-7561 FAX:03-5253-7576

E-mail: syobodan@ml.soumu.go.jp

◆ 第36回危険業務従事者叙勲（消防関係）

（令和3年4月10日、消防庁）

第36回危険業務従事者叙勲（消防関係）受章者は、631名で勲章別内訳は次のとおりです。
—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

（https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210410_soumu_1.pdf）に掲載されています。

連 絡 先
消防庁総務課
福嶋政策評価広報官・中原係長・監物事務官
Tel 03(5253)7521 内線 42173
Fax 03(5253)7531

◆ 緊急消防援助隊の登録状況（令和3年4月1日現在）

（令和3年4月12日、消防庁）

令和3年4月1日現在における緊急消防援助隊の登録数は、721消防本部の6,546隊（前年比増105隊増）となりました。

引き続き、大規模・特殊災害等に対応できるよう、第4期基本計画（令和5年度末までに6,600隊規模を目標）に沿って、緊急消防援助隊の充実・強化を進めてまいります。
—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

（https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210412_kouiki_1.pdf）に掲載されています。

連絡先
消防庁 国民保護・防災部 広域応援室
担 当 鳥枝理事官・成田係長・内田事務官
電 話 03-5253-7527
F A X 03-5253-7537

◆ 「消防団員の処遇等に関する検討会」中間報告書及び消防庁長官通知

(令和3年4月13日、消防庁)

消防庁では、消防団員数が減少していることや、災害が多発化・激甚化する中、消防団員の負担が増加していることを踏まえ、消防団員数を確保することを目的とした「消防団員の処遇等に関する検討会」を開催し、検討を行ってきました。

今般、消防団員の適切な処遇のあり方に関する検討の結果を中間報告書として取りまとめましたので公表します。

また、この報告書を踏まえ、都道府県知事及び指定都市市長に対し、消防団員の報酬等の基準の策定等について、消防庁長官から通知を発出します。

ー以下省略ー

○ 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/210413_chibou_01.pdf) に掲載されています。

【連絡先】

消防庁国民保護・防災部地域防災室

鈴木課長補佐、青野係長、前田事務官

TEL : 03-5253-7561 FAX : 03-5253-7576

E-mail : syobodan@ml.soumu.go.jp

情報提供

◆ 「ポカリスエットアイススラリー」等の販売のご案内

一般財団法人全国消防協会

一般財団法人全国消防協会の指定店登録事業者である大塚製薬株式会社では、会員（消防職員）向けに「ポカリスエットアイススラリー」と「ポカリスエット」を令和3年9月末までの期間限定にて、送料無料で販売いたします。

本件につきましては、令和3年4月14日（水）に各本部宛に販売サイトのご案内チラシをメールにて送付いたしました。



【問合せ先】

業務課

担当：^{かわの}河野、石井健一

電話：03-3234-1321

◆ アルカリ天然水の販売のご案内

一般財団法人全国消防協会

新たに一般財団法人全国消防協会の賛助会員および指定店登録事業者となりました株式会社ケイ・エフ・ジーでは、会員（消防職員）向けにアルカリ天然水「島根の銘水」（500ml×24本）を76%オフの特別価格にて、数量限定で販売いたします。

本件につきましては、令和3年4月20日（火）に各本部宛に申込書付きのご案内チラシをメールにて送付いたします。



【問合せ先】

業務課

担当：^{かわの}河野、石井健一

電話：03-3234-1321

◆ 消防関連図書の販売のご案内

一般財団法人全国消防協会

一般財団法人全国消防協会の指定店登録事業者である東京法令出版株式会社では、会員（消防職員）向けに「事例ごとにモヤモヤを解決！査察お悩み相談室」、「医療従事者のための災害対応サポートブック」、「消防団初動対応サポートブック（大規模災害編）」、「消防団サポートブック 2 訂版」を特別価格にて販売いたします。

本件につきましては、令和3年4月20日（火）に各本部宛に申込書付きのご案内チラシをメールにて送付いたします。

【問合せ先】

業務課

担当：河野、石井^{かわの}健一

電話：03-3234-1321

機関誌「ほのお」記事募集

一般財団法人全国消防協会では、機関誌「ほのお」に関して、各消防本部より次の投稿記事を募集しています。

①トップ・セカンド記事

②知識・技術の伝承—教えて！消防技術—

③女性職員の活躍推進

※①・②・③の執筆要領等の詳細は、週間情報No.0117又は機関誌「ほのお」2019年4号（4/25発刊）33ページを参照願います。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」担当：企画課 菅原

原稿データは、kikachosei@fcaj.gr.jpに送信願います。

④消防ワイド

- ・文章は、Wordで150文字程度（160文字以内）で作成をお願いします。
- ・写真は、Wordに貼り付けず、JPEG画像データを1枚送付してください。

TEL：03-3234-1321 機関誌「ほのお」（消防ワイド）担当：企画課 菅原

原稿データは、honoo@ffaj-shobo.or.jpに送信願います。

ご投稿をお待ちしております。

※添付ファイルの容量が5MBを超える場合は、分割して送信願います。

週間情報への投稿は企画課へ！

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

記事の投稿に関する注意点

- ・配信日（原則火曜日）に近い時期のイベント、訓練等を中心に掲載しています。
- ・文章は、Wordで200字～400字程度で作成をお願いします。
- ・写真は、1枚～2枚をWordに貼り付けて送付してください。
（貼り付けできない場合は、JPEG画像データを送付してください。）
- ・掲載が決定した場合のみ、担当者よりメールを返信させていただきます。

TEL：03-3234-1321「週間情報」担当：企画課 浅倉

原稿データは、weekly@fcaj.gr.jpに送信願います。